

平成31年度 廿日市高校桜尾同窓会 総会・懇親会のご案内

「会いたい人に会おう！」

- ❖ 日時：2019年7月14日(日) 18:00～ ※受付17:00～
- ❖ 場所：メルパルク広島 6階「平成の間」(広島市中区基町6-36 電話082-222-8501)
- ❖ 会費：6000円 ※平成31年～平成22年の卒業生は3000円
- ❖ 幹事：当番卒年 昭和60年・61年・平成7年(責任者 昭和60年卒)
※出席の申込みは、電話(Fax)、メールで同窓会会館まで
TEL 0829-30-6911 FAX 0829-30-6912
Mail sakurao@hatsukaichi-hs.com

今年度の「廿日市高等学校桜尾同窓会 総会・懇親会」は7月14日(日)に開催されます。

これまでは、毎年6月の第2土曜日に開催されてきましたが、県外の方々が難しいというご意見が少なからずございました。日本全国の廿高卒業生の皆様にご出席されやすいよう、初の試みとして3連休中日の日程といたしました。この機会をぜひともご利用いただけましたら幸いです。テーマは『会いたい人に会おう!』です。昨年は広島を始め、日本全国で未曾有の自然災害が発生し大変な年となりました。旧友の安否をご心配された方々も多くいらっしゃったことと思います。

あの頃の懐かしい笑顔に再会し、絆を確かめ合うことで、これから築いていく明るい未来の糧にできるような会にしたいと思っています。

お世話になった先生方もお誘いいたします。恩師、

旧友、先輩、後輩と幅広い世代との繋がりが広がっていくことを願ってやみません。今年は、4月で平成に終わりを告げ、新元号となる初の会です。当番幹事一同、高校生の頃のように熱い意見をぶつけ合い、新しい時代に向かう素晴らしい会になるよう邁進しています。

皆様のご出席を心よりお待ち申し上げます。

平成31年度(昭和60年卒) 代表幹事 藤山 信博
当番幹事 一同



感謝しかありません

平成最後の桜尾同窓会・懇親会の学年代表幹事を務めさせて頂いた59年卒の大崎勇一です。

今回、初の試みとして当日のパンフレットに協賛広告を掲載させて頂きました。当初どのくらい集まるのか不安でありましたが、吉本実行委員長が東奔西走した結果、同期は勿論の事、先輩そして後輩からも多くのご協力を頂くことができました。本校卒業生が、いかに自分の母校を大事に思っているかの表れだと思えます。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

懇親会においては、「けん玉大会」を実施しました。当日、突然の申し出にもかかわらず、多く

平成30年度 代表幹事 大崎 勇一(昭和59年卒)

の方々が快く大会の参加を承諾してくださり、ステージ上でけん玉に挑戦、会を大いに盛り上げてくれました。また、大会の進行は大先輩の「けん玉名人 砂原先生」が快く引き受けて下さりました。今までの当番学年がそうであったように、私たちも1年前から同期が集まり、準備を進めてきたのですが、毎月の打ち合わせには、遠方からわざわざ駆けつけてくれた同期も決して少なくありません。

私たちが「懇親会」のテーマとして掲げたのは『出会いに感謝!～今、改めて思う和と絆～』。私は、このテーマを心から実感致しました。

創立100年を迎える桜尾同窓会の歴史を再認識して戴きたく、創設から戦後の学制改革によって新体制となった同窓会の歴史を紹介させていただきます。

《同窓会の創立》

- ・ 母校は、大正4年4月2日に廿日市町旗の浦・桜尾に佐伯郡立工業徒弟学校として開校しました。翌年、大正5年11月に『校友会』が設けられました。
- ・ 大正9年（1920年）同窓会設立委員会が開催され、12月に同窓会が創立されました。

当初は、会長を学校長が代行していました。事務局は、高山保教諭が昭和20年頃まで会員名簿の世話をしており、会員のよりどころでありました。

《戦前までの同窓会の活動》

- ・ 大正12年（1923年）同窓会総会を創立第8回創立記念日に開催。
- ・ 昭和9年（1934年）1月3日校舎移転拡張にかかわる寄付金について、父兄会との募集協力。
- ・ 昭和10年（1935年）1月3日同窓会総会。開校当時の校舎での同窓会総会はこれが最後となる。
- ・ 昭和20年（1945年）前後に極度な物資欠乏による統制経済のため活動は鈍化していた。



桜尾同窓会事務局は昭和29年（1954年）12月に設置し、事務職員は常駐とし運営した。

旧校門の旧図書館（のちの生徒ホール）奥の桜尾記念会館時代から、北館1階の階段下の小さな事務局時代を経て労苦は並々ならぬものがありました。

《戦後からの同窓会の活動》

- ・ 昭和23年（1948年）11月3日戦後最初の同窓会総会が開催された。1919年指物科卒の則貞斉（故人、後の会長）氏がソ連から帰り、学校に呼びかけ、戦中戦後の混雑で不整備であった名簿から300人くらいに呼びかけたことによる。これが旧制工業学校としての最後の総会となった。
- ・ 昭和24年（1949年）、学制改革により普通科、生活科、工業化学科、建築科、土木科、木材工芸科、定時制課程に普通科を置き、各地の旧制中学校、女学校、実業学校等から多くの編入生を受け入れた総合制高等学校となった。
- ・ 昭和25年（1950年）3月学区制による男女共学の新制高校普通科定時制の第一回卒業。
- ・ 昭和26年（1951年）に工業科・生活科の第一回卒業生が出た段階で、新旧の卒業生代表が集まり話し合った結果、全員一致で新旧一体となることを決議し決定したのである。廿高桜尾同窓会規約もこのとき作られた。

新旧卒業生を合わせた「桜尾同窓会」は、昭和26年10月14日会長に則貞斉、顧問に故松山校長、その他の役員を決定して発足した。

《桜尾同窓会館の建設》

廿日市高校創立60周年記念事業として桜尾同窓会が『同窓会館』を建設しました。1階生徒ホール売店食堂、2階会議室同窓会事務局、総床面積 388.8㎡。



桜尾同窓会は、創立100年を迎え記念事業を行います。

桜尾同窓会の創立100周年という記念すべき節目にあたって輝かしい歴史と伝統を継承し、さらなる飛躍発展を願い、皆様と共に記念事業を行いたいと考えます。

桜尾同窓会 創立100周年 記念事業

- ・ 廿高創立60周年記念事業として同窓会が建設した『同窓会館』（昭和52年完成：築42年）のリフォームを行います。
- ・ 同窓会館のリフォームは、桜尾同窓会が中心となり、PTA・廿日市高校・廿高生徒会の4者一体となり工事を3か年（2019年から2021年）で行います。
- ・ 工事の進め方は、桜尾同窓会が中心となり、PTA・廿日市高校・廿高生徒会の協力を頂きながら、進めて行きます。スケジュールは、2019年から3か年で行います。
- ・ 総事業費・・・約1,000万円

桜尾同窓会 創立100周年 記念祝賀会

- ・ 桜尾同窓会創立100周年記念祝賀会
2021年の秋に、祝賀会及び完成式を行います。

桜尾同窓会の創立100周年記念を皆様方と祝える事を願い、皆様方の温かいご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

桜尾同窓会 収支報告書(平成29年度)

収入の部	平成29年度決算	平成30年度予算	支出の部	平成29年度決算	平成30年度予算
入会金	2,782,000	2,800,000	会議費	39,654	45,000
会費	3,519,000	1,240,000	人件費	726,000	820,000
委託料	410,000	420,000	通信費	193,292	150,000
空調機手数料	5,400	5,000	光熱費	85,215	100,000
公衆電話売上	17,510	20,000	事務費	15,933	50,000
預金利息	286,584	100	同窓会だより発行費	1,607,305	1,900,000
雑収入	88,076	14,900	データ保存料	134,460	135,000
前年度未納分	112,652	—	生徒支援費	828,607	990,000
			修繕費	0	50,000
			予備費	51,255	200,000
			設備機器積立費	200,000	—
			公衆電話料	15,050	20,000
			会費振込手数料		40,000
計	7,221,222	4,500,000	計	3,896,771	4,500,000
前年度繰越	6,996,268	21,858,377	次年度繰越	21,858,377	4,500,000
終身会計より	11,537,658		目的別積立金		17,358,377
合計	25,755,148	26,358,377	合計	25,755,148	26,358,377

目的積立金予算(平成30年度)

収入の部		支出の部	
設備運営等積立金			
前年度繰越	841,339	パソコン・プリンター等	150,000
目的積立金	7,358,377	次年度繰越	8,049,716
計	8,199,716	計	8,199,716
周年事業積立金			
目的積立金	5,000,000	次年度繰越	5,000,000
計	5,000,000	計	5,000,000
教育支援積立金			
目的積立金	5,000,000	学校教育IT設備	1,000,000
		次年度繰越	4,000,000
計	5,000,000	計	5,000,000

監査の結果、
適正であることを確認しました。

平成30年4月7日

監査 森井 孝
監査 阿部 芳弘

第3回桜尾同窓会文化祭

昨年の6月16日(土)に桜尾同窓会文化祭が開催されました。西村さんの能面や建築家の保井英三さんの写真と共に、絵本作家の巢山ひろみさんの作品や建築家の平田欽也さんの作品も展示され、いつになく賑やかな空間が誕生しました。



第4回桜尾同窓会文化祭のお知らせ

～同窓生による作品展～
同窓生の皆様の文化活動の発表と交流を目的として開催いたします。

■日時 2019年6月15日(土)(予定) 10時から14時

■会場 桜尾同窓会館 2階

■内容 絵画・写真・書道・能面等の展示

※作品の展示をお願い出来る方は、同窓会事務局までお知らせください。

廿高祭と同時開催

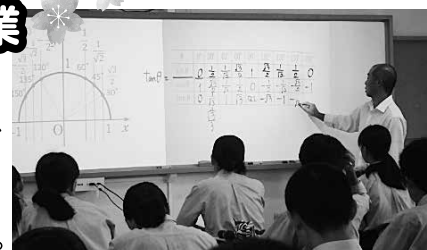
体育祭

昨年9月13日(木)曇り空の中、体育祭が開催されました。肌寒く、ドリンクも余り売れませんでした。多くの保護者の方が来られていました。



ICT授業

今年度、同窓会の協力により、4号棟2階の426教室がICT教室になりました。1台のプロジェクターでパワーポイントと書画カメラを同時に2面でホワイトボードに投影できます。写真は数学(1年生)授業の様子です。単位円を用いて、三角比の表を完成させる授業でICTを活用し、いろいろな角度に対する三角比の値を分かりやすく捉えさせることができました。



桜尾同窓会入会式

2月28日 廿日市高校の講堂にて、今年度卒業生の入会式が開催されました。今年度の同窓会入会者数は、全日定時合わせて281名でした。

同窓会の学生役員は、全日制14名、定時制



1名の方に決まりました。
今後とも宜しくお願いします。



初めての同期会

田野原 稜 (平成29年卒)

今年1月13日にオリエンタルホテル広島で、初めての同期会を開催しました。昨年、5月に同窓会館へ役員名簿をもらいに行き、同期会への準備が始まりました。

まず会場探しに取り掛かりましたが、どこにするのがよいのかわからなかったため、先輩に聞いて、去年の先輩方と同じオリエンタルホテル広島の会場を押さえることができました。

次に同期への案内ですが、学年全体の名簿がなく、私自身も千葉で暮らしていたこともあり、改めて同窓会館に名簿をもらいに行けず、連絡が取れる人も限られていたので、各クラス役員にお願いし、LINEを使っただけの案内となってしまいました。これによって全員に案内が行き渡らなかった事が大変申し訳なく思います。

また、開催が近づいた11月頃、会場との打ち合わせがありましたが、私は行くことができず、役員の上田さんと、役員ではありませんでしたが佐伯さんの2人で行ってもらいました。

そうして数々の協力があって迎えた当日、当初は200名弱の出席を見込んでいましたが、予想を超える240名程の出席となりました。先生方は諸々の事情があり、西本先生と南先生の2人の参加となりました。乾杯の音頭を西本先生にとって頂き、同期会が始まりました。2年ぶりに会う皆は、あまり変わってない人、ぱっと見わからないほど(横に)大きくなった人、男前・綺麗になった人など様々で、2年でかなり変わるものだなあと感じました。積もる話もあり、2時間半の会でしたがあっという間に過ぎました。南先生の締めめの挨拶で、大変盛り上がった初めての同期会は幕を閉じました。終わってから沢山の人に「やってくれてありがとう」と、温かい言葉をかけてもらい、いろいろ大変でしたがやってよかったと心から思いました。

最後になりましたが、事前の準備、当日の受付案内など手伝ってくれた役員をはじめとするすべての方にお礼申し上げます。次回の開催は5年後頃を予定しております。今回参加できなかった方も是非参加できたらと思います。

「いつも楽しい 同期会！！」

— 元気と健康に感謝 —

加藤 修 (昭和36年卒)



昭和36年卒(75~76才)の同期会を、昨年10月26日に開催しました。

23年前に始めた同期会ですが、最初は5年毎、近年は3年毎になり、今回は2年と短縮された8回目の会でした。毎回、開催前に世話人約10名位が集まり、日程・会場選び等々話し合うのですが(実は、これが一番楽しい!)、今回は、喜寿の会(数え年77歳のお祝い)をする事に決定しました。当日の朝、広島護国神社の宮司さんの祝詞を受け、午後から、メルパルク広島での同期会・・・東京、大阪からの遠路の参加者を含め48名、大いに盛り上がりました。皆さんと会えるのを楽しみにしながら直前に亡くなった方、病氣と闘っている方、等々近況やら、昔話を遠慮なく語り合い、本当に楽しい時間を過ごしました。最後は、大きな輪になって“甘高の校歌”を合唱し、次回も元気な再会を誓い合いました。健康であることを感謝した同期会でした。

桜尾同窓会役員一覧

平成31年(2019)3月末現在

名 誉 顧 問	古澤 敏昭	昭27卒
	藤田 博之	昭31卒
	西村 慎治	昭42卒
顧 問	川端 一弘	学校長
	佐々木良城	昭27卒
	中尾 孝	昭34卒
	田中 龍次	昭46卒
会 長	西村 慎治	昭42卒
副 会 長	松井 直資	昭44卒
	梶田 滋	昭50卒
	小田 徹	昭52卒
	田野原 浩	昭56卒
	福間 統子	昭56卒
監 査	森井 孝	昭43卒
	阿部 芳弘	昭50卒
関 東 支 部 長	舛本 直文	昭44卒

皆様の卒年	昭41	昭37	昭35	昭34	昭34	昭33	昭33	昭32	昭32	昭31	昭29	昭26	昭26	昭20	昭18	昭17	昭15
ご冥福を御祈り致します	上田 美子 (旧姓秋中)	細木 龍雄	住田 昌弘 (旧姓延藤)	富樫 勝美	宮本 忠之	寺嶋 勇雄	和谷 幹夫	草井 清三	境田 朔三	佐伯 昭二	中丸 博明	南光 宣揚	國道 五三	道田 信雄	福井 充	向井 行男 (旧姓山崎)	清水 幸春

訃報 (平成30年に逝去された方)

感謝の気持ちをもって

福原 萌意 (平成29年卒)



廿日市高校でボート競技に出会い、大学生になった今も選手としてボート競技を続けています。私は高校時代、全国大会入賞を目標としていましたが、果たす

ことができなく本当に悔しかったです。

高校卒業の際、3年間ボート競技の活動も評価され、広島県高等学校PTA連合会表彰を受賞し光栄に思いました。同時に、大学では必ず日本一になり、支えて頂いているすべての方に恩返ししよう、高校での頑張りが無駄ではなかったことを証明しようとして強く決意していました。

現在、立命館大学スポーツ健康科学部に在籍し、体育会ボート部に所属しています。大学ではボート部の合宿所で生活しています。高校同様に学業とボート競技の両立に悩むこともありますが、それ以上に新しい

発見や学び、環境の整った生活は本当に楽しく充実しています。そんな恵まれた環境でボート競技に取り組み、全日本大学選手権大会で舵手なしペア準優勝、全日本選手権大会エイト優勝という結果を残し、1回生のシーズンを終えることができました。また、全日本選手権大会での優勝を評価して頂き、平成30年度広島県体育・スポーツ知事賞を受賞することができました。

以上のような結果を出すことで多くの方々に喜んでもらうことができました。誰かに喜んでもらうためだけにボートに取り組んでいるわけではありません。しかし、私がボート競技を頑張ることで誰かの喜びに繋がることなら大変嬉しく思います。

このように考えることができるのもボート競技の土台となった廿高のおかげです。辛いときも嬉しいときも私を支えてくれた友人や先生方が本当に心強かったです。たくさんの支えがあって今の自分があることに感謝して、これからも精一杯学業とボート競技に取り組んでいきます。



今輝く!! 廿高生たちの活躍

部活報告

体育系クラブ

ボート部 3年 本田 双葉



高校に入学して初めて出会ったボート競技というスポーツ。ルールも何も分からない所からのスタートでしたが、先生の熱心なご指導と共に汗を流す最高の仲間

に巡り会えたことでインターハイの切符をつかむことができました。大舞台で足が震える程の緊張や気持ちの高ぶり、予選突破した時の達成感など様々なドキドキ・ワクワクを体験しました。

自分の中での目標を1つずつクリアし、あの場に立てた事、経験できた事は私の今後の人生において大きな糧になると思います。

たくさんの方々に応援、支援して頂いたことに大変感謝しております。

ありがとうございました。そしてこれからのボート部もどうぞよろしくお願いたします。



◆ボート部

- 第56回広島レガッタ兼第62回中国高等学校ボート選手権大会広島県予選会 (4月)
 - 男子シングルスカル 予選4位 中国大会出場
 - 女子ダブルスカル 決勝1位 中国大会出場
- 第71回広島高等学校総合体育大会ボート競技会 (5月)
 - 女子ダブルスカル 決勝1位インターハイ出場
- 第62回 中国高等学校ボート選手権大会 (6月)
 - 女子ダブルスカル 決勝4位
- 第73回国民体育大会ボート競技中国ブロック大会 (7月)
 - 女子ダブルスカル 決勝3位
 - 女子舵手付きクォドルプル 決勝4位
- 平成30年度全国高等学校総合体育大会ボート競技大会 (8月)
 - 女子ダブルスカル 準々決勝5位
- 第70回広島県高等学校新人戦
 - 男子舵手付きクォドルプル 決勝3位

◆卓球部

- 平成30年度広島市高等学校卓球選手権 (8月)
 - 女子団体 第4位 男子団体 第5位
- 第3回広島市高等学校選抜卓球大会 (8月)
 - 男子シングルス / 女子シングルス 第2位
- 第64回広島県高校新人卓球大会 (11月)
 - 学校対抗の部女子B級 第1位



◆陸上部

第44回広島地区高等学校新人陸上競技選手権 (9月)
女子400mH 第8位



◆男子テニス部

第59回広島県高等学校テニス選手権大会 (1月)
男子ダブルス 第5位



◆剣道部

平成30年度広島地区高等学校新人剣道大会 (10月)
剣道女子団体 第5位



◆ハンドボール部

平成30年度広島県高等学校ハンドボール
秋季大会 (10月) 第3位



◆女子ソフトボール部

平成30年度広島県高等学校総合体育大会
広島地区予選 (4月) 第2位
平成30年度広島県高等学校総合体育大会 (6月)
ベスト8

◆男子バドミントン部

平成30年度広島県高等学校新人バドミントン大会
広島地区予選会男子ダブルス 第3位
広島地区予選会男子シングルス 第3位
男子学校対抗戦 第3位

◆女子バドミントン部

第20回広島地区西部高等学校バドミントン大会
1部男子ダブルス 第1位
1部男子ダブルス 第2位
2部男子ダブルス 第1位
2部男子ダブルス 第3位
1部男子シングルス 第1位
1部男子シングルス 第3位

◆女子バドミントン部

第20回広島地区西部高等学校バドミントン大会
2部女子シングルス 第2位
2部女子ダブルス 第3位



文化系7行

◆放送部

第42回全国高等学校総合文化祭
放送



放送室にて



中国大会会場にて

放送部部长 3年 宇都宮 康汰

私たち放送部が力を入れているのは、部活動や学校行事での生徒の活躍を伝える「昼の放送」です。その日々の活動の成果として、8月に長野で行われた2018信州総文祭（第42回全国高等学校総合文化祭）の放送部門のCM部門に県代表として出場しました。初めての全国大会では、他県の放送部と交流し、意識の高さに触発を受けました。また2月には第4回中国高校放送コンテストの朗読部門とアナウンス部門にも出場し、3位入賞と優良賞を獲得しました。

さて、今年、みんなで決めた目標は「万里一空——人に伝えるプロになる——」です。日々の活動ができることに対する感謝の気持ちを忘れず、これからがんばっていききたいと思います。

第65回NHK杯全国高校放送コンテスト広島県予選 (6月)

アナウンス部門 審査員奨励賞
朗読部門 審査員奨励賞

平成30年度広島県高等学校総合文化祭 (11月)

アナウンス部門 優良賞
朗読部門 優良賞

第4回中国地区高校放送コンテスト (2月)

アナウンス部門 第5位 *中国大会
朗読部門 第3位 *中国大会

◆吹奏楽部

第40回ハイスクールミュージックコンサート (10月)

管弦打楽器部門
アルトサクソフォン独奏 優秀賞
マリンバ独奏 奨励賞

第56回中国中学校・高等学校吹奏楽まつり (11月)

高等学校の部 廿日市市長賞

第42回アンサンブルコンテスト高等学校の部 (12月)

高等学校の部金管五重奏 銀賞

◆美術部

第71回広島県高等学校総合体育大会 (6月)

デザインバッジの部 入選

第23回尾道を描く写生大会 (8月) 奨励賞

入選

平成30年度薬物乱用防止啓発用ポスター (8月)

優秀賞

第95回宮島写生大会 (11月) 銀賞



◆文芸部

第29回広島県高等学校文芸コンクール (11月)
 文芸部誌部門 佳作
 俳句部門 奨励賞
 詩部門 奨励賞

◆演劇部

平成30年度広島地区高等学校演劇研究大会 (10月)
 優良賞

◆英語研究部

オーラルコミュニケーションフェスティバル
 最優秀賞

授業

◆国語科

平成30年度「ことばの輝き」優秀作品 (1月)
 コンクール 優秀賞

◆音楽科

第40回ハイスクールミュージックコンサート (10月)
 声楽部門ソプラノ独唱 奨励賞
 ピアノ部門ピアノ独奏 奨励賞

◆美術科

第100回全国高校野球選手権記念大会 (3月)
 キャッチフレーズコンクール 優秀賞 2名
 高校生じぶん才発見プロジェクト2018 (10月)
 アート部門 学校賞
 アート部門 銀賞
 第17回広島県高等学校絵画彫刻コンクール (11月)
 彫刻造形部門
 広島県高等学校美術連盟賞 入選

定時制活動報告

文化祭



平成30年11月9日 (金) に文化祭を開催しました。

講堂での開会行事の後、軽音楽同好会のステージ発表を行い、次に全員でお弁当を食べ

他学年との交流を深めました。その後多目的教室でパワーポイントを使ってここまでの学生生活を振り返り、さらにビンゴゲームを行い豪華景品をゲットして定時制全体で盛り上がりました。進行や運営は生徒会の生徒が主体的に行いました。展示では芸術科・家庭科・園芸部で制作された作品が展示され、いろいろな成果が垣間見える作品ばかりでした。今回も桜尾同窓会からのご支援をいただき思い出に残る文化祭となりました。



バドミントン部の活動

今年度バドミントン部が広島地区高校定時制通信制種目別大会に出場しました。放課後や長期休暇中に日々練習に励みました。その成果として、地区大会を勝ち上がりシングルス・ダブルスともに県大会に出場するまでに成長しています。



平成31年 大学進路状況

(過年度生含む 3月29日現在)

▼難関国立大学	
学校名	合格者数
大阪大学	1
九州大学	1
北海道大学	1
合計	3
▼国立大学	
学校名	合格者数
埼玉大学	1
横浜国立大学	1
静岡大学	1
大阪教育大学	1
和歌山大学	1
鳥取大学	1
島根大学	3
岡山大学	3

広島大学	17
山口大学	11
徳島大学	1
香川大学	1
愛媛大学	17
福岡教育大学	3
九州工業大学	2
長崎大学	1
琉球大学	2
合計	68

▼公立大学	
学校名	合格者数
敦賀市立看護大学	1
長野大学	1
愛知県立大学	1

兵庫県立大学	1
奈良県立大学	1
島根県立大学	1
新見公立大学	1
尾道市立大学	1
県立広島大学	19
広島市立大学	15
福山市立大学	5
下関市立大学	3
山口県立大学	1
山陽小野田市立山口東京理科大学	1
北九州市立大学	6
長崎県立大学	1
熊本県立大学	1
金沢美術工芸大学	1
合計	61

▼難関私立大学	
学校名	合格者数
中央大学	2
法政大学	1
関西大学	11
同志社大学	2
立命館大学	24
合計	40

▼地元私立大学	
学校名	合格者数
広島修道大学	217
安田女子大学	115
広島工業大学	117
合計	449

2019年 桜尾同窓会関東支部懇親会 (第7回)

関東在住の廿高卒業生の皆さま、活況の広島本部に負けず、我々関東支部も元気に盛り上がっていきます。新元号初となる第7回の懇親会は以下にて開催です。是非お誘い合わせの上お越しください。学年単位、部活単位のご参加、学生の方も大歓迎です。いよいよオリンピックが来年に迫った東京にて、廿高魂を広げ、花咲かせていきましょう。

■ 日 時	2019年6月1日(土) 17:00から
■ 場 所	頤和園 京橋店 http://iwaen.co.jp/shop/kyoubasi.html 東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグランサウス 6F (東京メトロ銀座線京橋駅直結 / 東京駅 徒歩5分)
■ 会 費	一般 6,000円、学生 無料
■ 問 合 せ	e-mail : sakurao.kanto@gmail.com tel : 080-3575-9688 (\$63年卒 高田)

※参加人数確認の為、ご出席希望の方は事前にご連絡ください。
またその際は卒業年、連絡先をお伝えください。

会費納入のお願い

桜尾同窓会の運営は、皆様の会費で成り立っています。会費は、同窓会運営のみならず、生徒支援にも充てさせてもらっています。

今年からは同窓会100周年の記念事業も始まりますので、毎年の会費の納入をよろしくお願ひします。

同窓会事務局への連絡は、月・水・金曜日 (10:00~15:00)にお願いします。

〒738-0004 広島県廿日市市桜尾3-3-1
広島県立廿日市高等学校桜尾同窓会事務局
Tel (0829)30-6911 Fax (0829)30-6912

E-mail sakurao@hatsukaichi-hs.com
ホームページ http://www.hatsukaichi-hs.com/sakurao/
Facebook http://www.facebook.com/sakuraodousoukai

**住所変更(住居表示変更含)・改姓等は、
ぜひ同窓会事務局へお届けください**

個人情報の取り扱いについて

個人情報が乱用されています。廿高同窓会・廿高進路係などを名乗ってハガキや電話があった場合は、すぐにお答えにならず電話等で確かめられるのが安全です。
桜尾同窓会では、個人情報保護法の法令を遵守し、ご提供頂いております個人情報は、適切に取り扱うとともに正確性・機密性保持に万全を尽くすよう努めています。